

## 露地花き、施設花き周年栽培

### <研究目的>

- ・夏秋期の露地花き栽培の実証
- ・秋冬期の施設花き栽培の実証

### <実施場所>

広野町(下北迫)

福島県農業総合センター生産環境部福島市駐在

Fukushima Agricultural Technology Centre  
福島県農業総合センター

## 現地に導入した実証技術

- ① 土壌診断
- ② カンパニユラ・メジュームの効率的な長日処理法 (H24県成果)
- ③ 市場評価調査

Fukushima Agricultural Technology Centre  
福島県農業総合センター

## 土壌の状況 (化学性、放射性セシウム)

・栽培前には、土壌分析が必須です

### 作付け前の土壌分析値

	pH (H <sub>2</sub> O)	EC (mS/cm)	CEC (meq/100g)	P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> (mg/100g)	K <sub>2</sub> O (mg/100g)	CaO (mg/100g)	MgO (mg/100g)
露地(キク)	6.6	0.12	24.4	50.7	80.1	278.3	44.7
露地(ヒマワリ)	6.5	0.09	24.2	30.2	60.2	285.5	39.0
施設	5.6	0.10	6.8	36.1	25.5	96.5	12.9

### 作付け前の作土15cmの放射性セシウム濃度(Bq/kg・乾土)

	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>134</sup> Cs+ <sup>137</sup> Cs合計
露地	230	640	870

※採土日の平成26年4月3日に減衰補正した値

## 露地花き栽培



品目	供試品種	播種日	定植日
キク	コギク:6		
	輪ギク:8		4月23日
	スプレーギク:1		
アスター	5品種	4月8日	4月30日
	(スカラ、松本)	4月21日	5月15日
		4月30日	5月30日
ヒマワリ	3品種	5月18日	
	(ピンセント、サンリッチ)	8月17日	

◎施肥量(kg/a)

キク、アスター N-P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>-K<sub>2</sub>O=1.0-1.0-1.2、苦土石灰:10、硫マグ:6  
ヒマワリは無肥料(硫マグ:6のみ施用)

4月23日 キク定植



6月2日



7月14日



7月31日



5

### ○未経験者でも花き栽培が出来るかどうか

→ 実証栽培により栽培方法を習得できた



輪ギクのわき芽かき



収穫方法および「切り前」の確認



収穫後の調整作業

6

## 露地花き栽培（市場PR、求評）

### ○市場で売れるのかどうか

→ 県内市場へのPR、打合せ等で不安が解消  
JA、全農福島との連携で、販売網の整備  
初めて生産した切り花が市場に高く評価された

(※出荷物は実証研究ほ場に併設して栽培したもの)



市場への出荷PR



7

## 露地花き(コギク、輪ギク)

### 栽植密度や苗摘心方法を実証

#### コギクの切り花調査(栽植密度)

株間	品種	草丈 (cm)	止葉まで 丈(cm)	茎径 (mm)	花首長 (cm)	花蕾幅 (cm)	重量 (g)
株間 15cm	白	79.0	70.8	5.6	24.8	8.4	52.3
	黄	76.1	69.9	5.8	32.0	10.2	53.8
	赤	85.9	69.8	6.0	38.8	17.9	62.8
株間 12cm	白	90.4	81.2	4.9	21.8	8.5	41.3
	黄	92.3	73.5	4.8	36.5	13.4	35.3
	赤	90.5	76.1	4.9	30.6	12.1	37.6

#### 輪ギクの切り花調査(苗摘心方法)

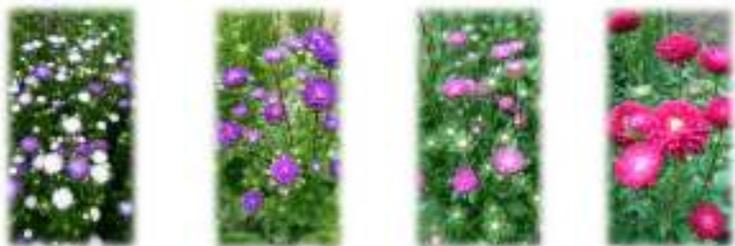
摘心 時期	品種	草丈 (cm)	止葉まで 丈(cm)	花首長 (cm)	茎径 (mm)	重量 (g)
定植時	白	67.4	60.9	3.2	6.1	50.4
	黄	91.2	81.6	5.1	6.9	77.2
	赤	96.2	90.2	4.1	7.2	75.1
活着後	白	66.6	59.5	4.2	5.5	38.0
	黄	90.4	82.0	4.9	7.1	61.6
	赤	94.8	89.4	4.4	6.1	54.1

8

# 露地花き(アスター)

定植時期別の品種ごとの生育開花特性を実証

品種	4月30日定植			5月13日定植			5月30日定植		
	開花盛期	切花長 (cm)	調整量 (g)	開花盛期	切花長 (cm)	調整量 (g)	開花盛期	切花長 (cm)	調整量 (g)
ステラトップブルー	8月17日	67.4	51.2	8月6日	77.6	90.4	8月10日	73.9	64.7
ステラブルー	8月17日	72.8	83.2	8月8日	82.6	97.0	8月11日	74.7	91.0
ステラピンク	8月9日	66.0	73.2	8月10日	83.4	98.0	8月13日	70.9	82.0
松本ノエコー	8月5日	92.4	91.8	8月11日	100.0	118.0	-	-	-
松本スカラント	8月2日	87.6	93.6	8月10日	94.0	97.8	-	-	-



# 施設花き栽培

水稲育苗ハウスを有効活用した、花き栽培の実証

品目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ストック					○	◎						
キンギョソウ					○	◎						
カンパニュラ						○	◎	△	△	△	△	△

○播種 ◎定植 ■収穫 △電照

品目	供試品種	播種日	定植日
カンパニュラ	2品種 (チャンドオン)	8月18日	10月29日
ストック	4品種 (アイアン、カルテット)	8月18日	8月18日
キンギョソウ	3品種 (アスリート他)	8月28日	8月18日

◎施肥量(kg/a)  
カンパニュラ、ストック、キンギョソウ N-P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>-K<sub>2</sub>O=1.0-1.0-1.0  
(水稲育苗以外の使用実績がないハウス)

# 花き周年栽培(まとめ)

- ① 花きの新規栽培者も、露地や施設の切り花栽培ができた
- ② 施設の品目を組み合わせて、周年栽培ができた
- ③ カンパニュラは、長日処理で3月上中旬から採花できた

品目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
露地		◎			■							
アスター	○	○◎			■	■						
ヒマワリ		○	○	■	■							
施設					○	◎						
キンギョソウ					○	◎						
カンパニュラ						○	◎	△	△	△	△	△

○播種 ◎定植 ■収穫 △電照

# 導入した実証技術の評価(まとめ)

- ① 土壌診断
  - ・作付け前の土壌分析に基づく施肥設計を実施。
- ② カンパニュラ・メジュームの効率的な長日処理法 (H24県成果)
  - ・3月上旬からカンパニュラを収穫できた。
- ③ 市場評価調査
  - ・風評被害は無い。
  - ・市場から高い評価を得られた。
  - ・花の「切り前」については、品目品種ごとの確認が必要。

## 次年度の計画

- ・他の花き品目で実証栽培を検討